
多面的機能支払 メールマガジン

「農村ふるさと保全通信」第 87 号(2020. 5. 18)

農林水産省農村振興局 多面的機能支払推進室



高めよう 地域協働の力!

多面的機能支払のメールマガジン「農村ふるさと保全通信」の第 87 号をお届けします。

今回の活動組織紹介では、農村文化の伝承を通じた地域コミュニティの強化に取り組んでいる組織について紹介します。

事務局からは、共同活動時の安全管理、前号に引き続き活動時の新型コロナウイルス感染拡大防止のポイントについて紹介します。

--- **第 87 号の目次** -----

1. 活動組織の紹介

☆当路地区環境保全会（北海道厚沢部町）☆

2. 共同活動時の安全管理を徹底しましょう！

3. （続）共同活動時の新型コロナウイルス感染拡大防止のポイント

（編集後記）

■ 1. 活動組織の活動紹介

～当路地区環境保全会（北海道厚沢部町）～■

～地区概要～

本組織は、北海道渡島半島の日本海側に位置する厚沢部町の南西部に広がる農村地帯において、水田 116.9ha、水路 24.1km、農道 7.4km、ため池 1 か所の保全活動を行っています。

～主な取組～

本組織は、高齢化や後継者不足等による担い手農業者の経営面積の拡大などから、農地や施設の保全管理が大きな負担になりつつあり、その解決のために平成 26 年度から本交付金に取り組んでいます。

活動 4 年目の平成 29 年度からは、地区の老人クラブが構成員となり、清掃活動や植栽活動に取り組み始め、地域住民が集まる機会や交流する場が増加し、地区内の交流が活発になりました。

また、農村文化の伝承を通じた農村コミュニティの強化の取組として、豊作祈願などで演じられる伝統芸能の鹿子舞を後世に伝承する保存会が構成員となり、保存会は共同での農地維持活動の参加者として、農家は不足している鹿子舞の踊り手として相互に参加するなど協力体制が確立しました。

今後も、農地と施設の適切な保全管理や植栽・清掃などの環境保全活動及び農村文化の伝承など地域住民と一体となった活動により、集落機能が維持・継続される持続可能な当路地区を目指して取り組んでいきます。



伝統芸能の鹿子舞



草刈りの様子



老人会による清掃活動

【当路地区環境保全会会長 齊藤克也】

■ 2. 共同活動時の安全管理を徹底しましょう！ ■

232件。これは、平成24年度から令和元年度にかけて農林水産省へ報告された共同活動時の事故発生件数です。活動中の転倒・転落及び草刈り機等の接触が事故原因の過半数を占めています。

ちょっとした気の緩みが重大な事故につながりかねません。用心は安全の母。下記のようなチェックリスト等を活用し、高い安全意識のもと、活動を実施しましょう！

安全確認チェックリスト

事前 チェ ック	 <p>活動場所の下見をして作業環境を確認しましたか。</p>	 <p>危険な箇所については、テープ等で印を付けたり、作業マップにマーキングしましたか。</p>	 <p>参加者の年齢、作業の熟練度等を考慮して作業計画(分担、配置等)を立てましたか。</p>
	 <p>作業者は機具等の安全な操作方法を習得しましたか。</p>	 <p>参加者は全員保険に入りましたか。</p>	 <p>緊急連絡表は作成しましたか。</p>
	当日 チェ ック	 <p>参加者に危険な箇所の説明をしましたか。</p>	 <p>機具等を用いる場合、点検は済みましたか。</p>

▽「共同活動の安全のしおり（農林水産省 HP）」はこちら↓

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/attach/pdf/tamen_siharai-45.pdf

▽事故防止の取組事例等の農作業安全に関する情報はこちら↓

https://www.maff.go.jp/j/seisan/sien/sizai/s_kikaika/anzen/

【農林水産省 農地資源課 多面的機能支払推進室】

■3. (続) 共同活動時の新型コロナウイルス感染拡大防止のポイント■

前号の記事でも掲載しましたが、共同活動を行う際に留意すべき新型コロナウイルス感染防止のためのポイントを再度記載します。コロナ予防の気の緩みが危惧される中、改めて気の引き締めを図りましょう。

1. 検温をしてから活動に参加する。
2. 使用する機械やヘルメット等の消毒を行う。
3. 手指の消毒とマスクの着用、活動後の手洗いうがいを徹底する。
4. 作業の際は、間隔を広くとる。
5. 感染者が出た場合の対応と連絡体制をあらかじめ整えておく。

上記のうち「4. 作業の際は、間隔を広くとる。」については、一般的に効果のある距離は2メートル程だといわれています。活動中に限らず日々の生活の中でも、この「社会的距離」を意識し、感染拡大防止に努めましょう。

なお、活動を行うか、自粛するかについては、地域の実情を踏まえて組織内で十分に検討し、活動を延期・中止する場合の交付金の持ち越しの可否及び返還の要不要については、お近くの市町村までご相談ください。總會等については、書面やメール等による開催・議決もご検討ください。

▽「新型コロナウイルス感染症対策本部（首相官邸 HP）」はこちら↓

https://www.kantei.go.jp/jp/singi/novel_coronavirus/taisaku_honbu.html

▽「農業者に新型コロナウイルス感染者が発生した時の対応及び事業継続に関する基本的なガイドライン（農林水産省 HP）」はこちら↓

https://www.maff.go.jp/j/saigai/n_coronavirus/pdf/gl_nou_PR.pdf

▽多面的機能支払交付金の詳細についてはこちら↓

https://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai.html

■ 編集後記 ■

新緑の候、みなさまいかがお過ごしでしょうか。

この季節になると例年、私はよく登山に出かけます。下の写真は、私の地元三重県にある御在所岳ごさいしょだけの山腹から昨年撮影したものです。天気の良い日にはここから富士山を眺望できます（この日は肉眼では捉えられましたが、カメラには収められませんでした）。山麓には温泉があり、世界的規模を誇るロープウェイが山頂まで通じていますので、観光にもおすすめです。コロナが収束した暁には、ぜひ訪ねてみてください！



◇ バックナンバー ◇

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/index.html

バックナンバーはこちらからもご覧いただけます！→



◇ 「多面的機能支払交付金のロゴマーク」 ◇

ロゴマークは以下のサイトからご利用になれます。

どんどんご活用ください！！



高めよう 地域協働の力！

http://www.maff.go.jp/j/nousin/kanri/tamen_siharai/nouson_furusato_hozen/H29/pdf/logo.docx

◇ 配信先メールアドレスの変更・配信解除等 ◇

メールアドレス等の変更やメールマガジンの配信解除等は以下のサイトから！

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/>

手続きにはパスワードが必要です。

お忘れの場合は、以下のサイトでパスワードを再発行して下さい。

<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/re.html>

◇ご意見・ご感想等◇

メールマガジンに関するご意見・ご感想や取り上げて欲しいテーマ、ご自身の所属する活動組織の紹介文（300字程度）等に関するメールをお待ちしております！！ tamen_ml@maff.go.jp

【発行】

〒100-8950 東京都千代田

区霞が関1-2-1 農林水産省農村

振興局整備部農地資源課

多面的機能支払推進室（担当：岡田、小林）

TEL：03-3502-8111（内線5493）
